台風第30号及び大雨に係る
情報連絡会議

【日　時】令和８年10月23日(金)午後４時３０分～

【場　所】第３応接室（県庁本庁舎３階）

【参加者】知事、副知事※、政策統轄監※ 、関係部局、
鳥取地方気象台※

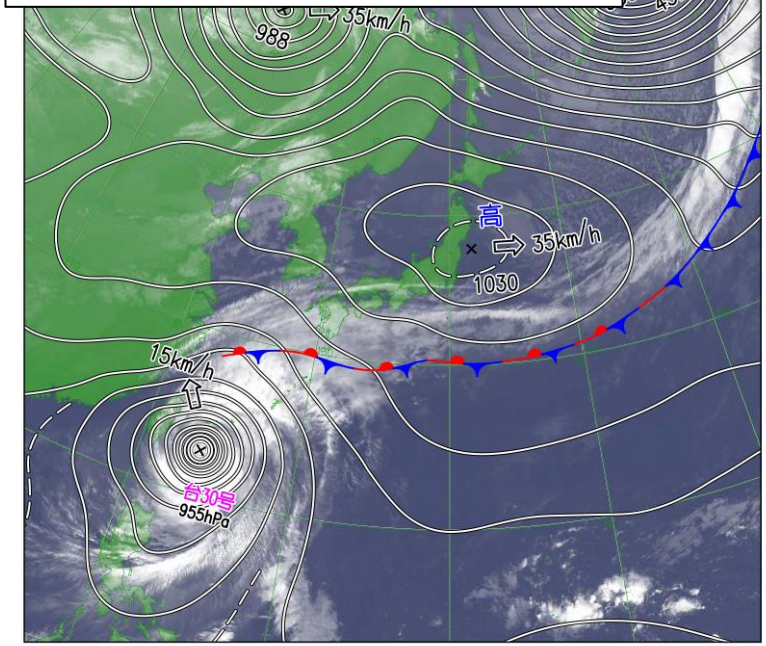
※リモート参加

【次　第】１　最新の気象状況及び今後の予測等
２　市町村･県民への注意喚起
３　警戒･即応体制の確保等

概況と早期注意情報

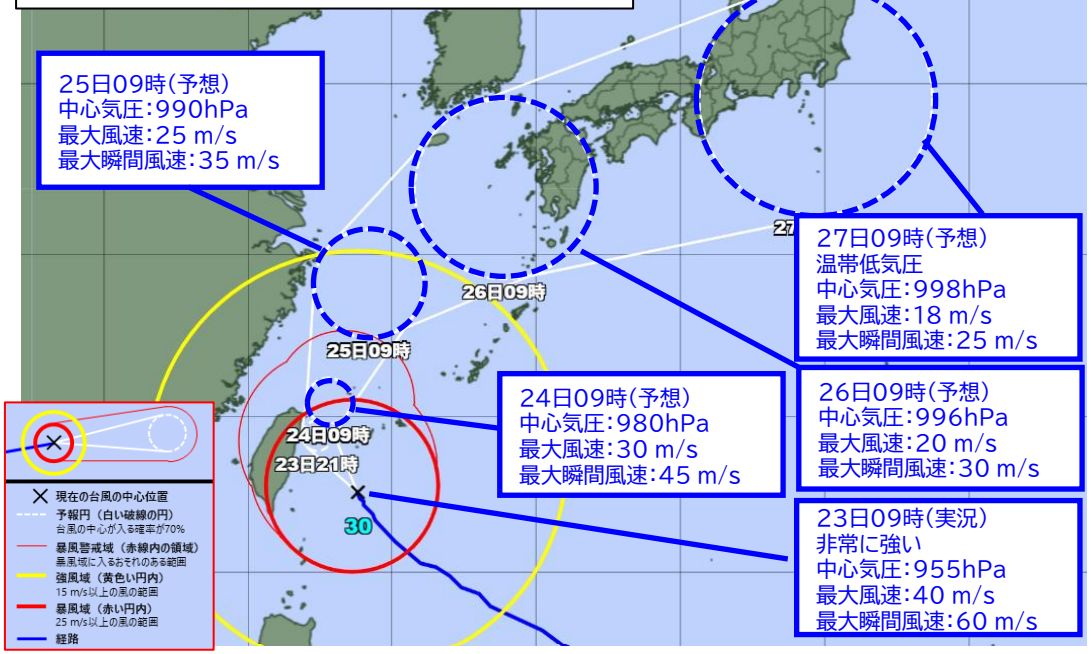
気象庁 鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office,JMA

10月23日09時の地上天気図

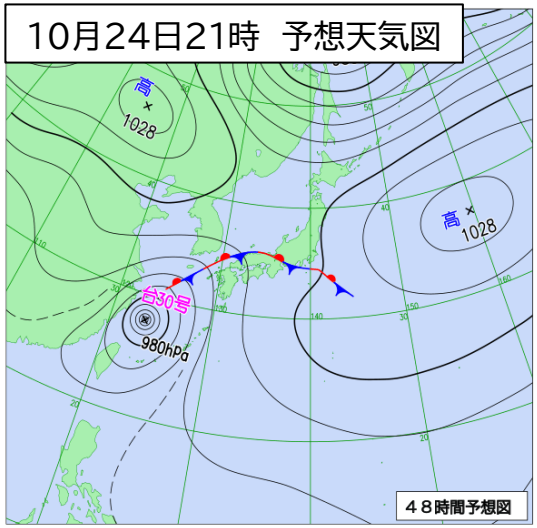


台風経路図(10月23日09時)

台風第30号



10月24日21時　予想天気図



・前線が、日本の南に停滞しています。また、23日09時現在、大型で強い台風第30号は、沖縄の南の海上を北上しています。

・日本の南の前線は、23日夜以降北上し、西日本に停滞する見込みです。
・台風は、進路を北から次第に東寄りに変えながら、26日は西日本に接近・上陸し、その後、温帯低気圧となって27日は東日本に進む見込みです。

早期注意情報(警報級の可能性)　23日11時発表

鳥取県の早期注意情報（警報級の可能性）

2026年10月23日11時　鳥取地方気象台　発表

東部では、２５日までの期間内に、大雨、土砂災害警報を発表する可能性がある。
中・西部では、２５日までの期間内に、大雨、土砂災害警報を発表する可能性がある。

鳥取県東部	23日		24日				25日		26日	27日	28日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	-	-	-	-	-	-	[中]	[中]	-	-
土砂災害	-	-	-	-	-	-	-	[中]			
大雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

鳥取県中・西部	23日		24日				25日		26日	27日	28日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	-	-	-	-	-	-	[中]	[中]	-	-
土砂災害	-	-	-	-	-	-	-	[中]			
大雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

[高]　[中]

防災時系列

気象庁 鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office,JMA

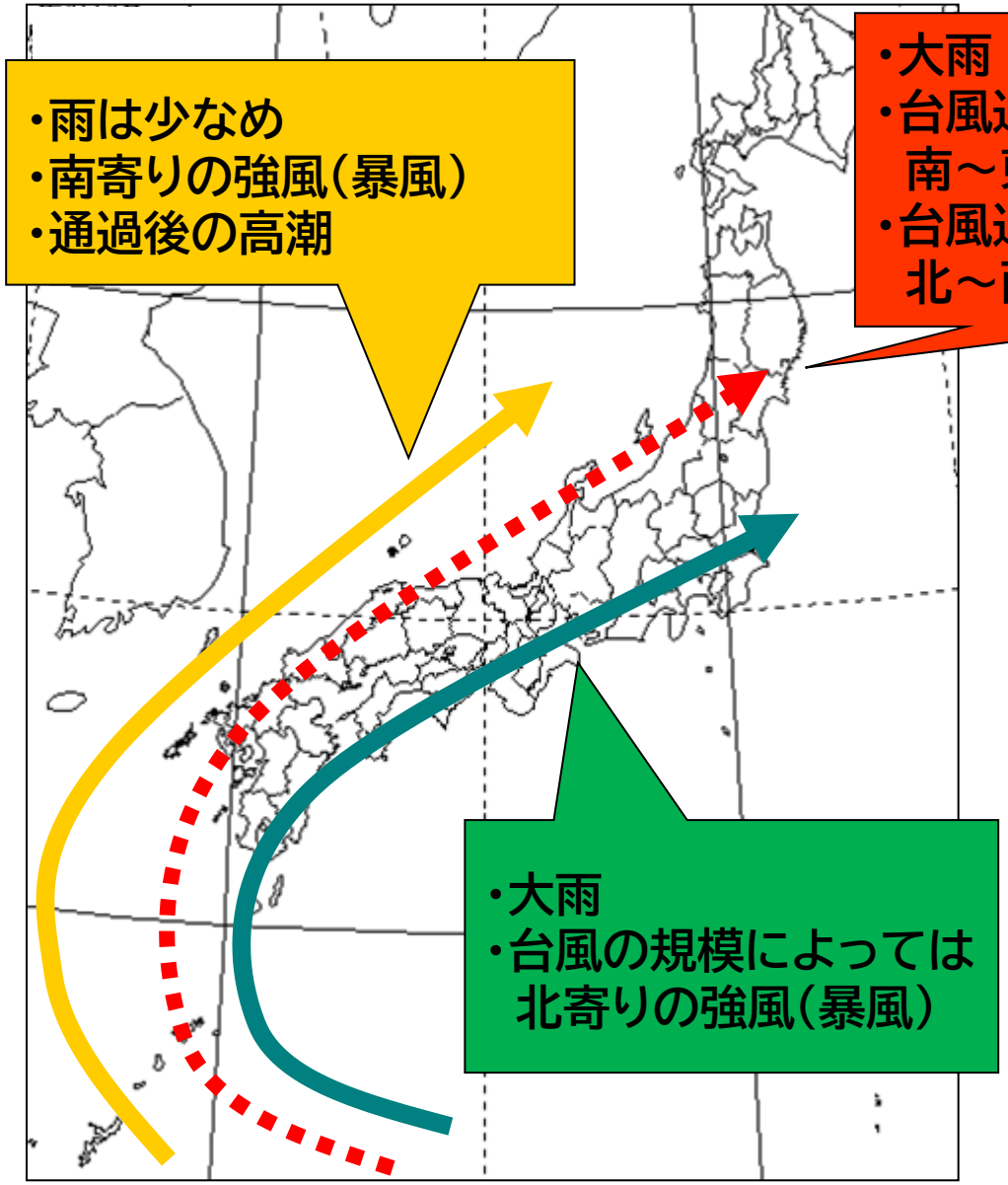
10月23日11現在		23日					24日								25日			
		-12	-15	-18	-21	-24	-03	-06	-09	-12	-15	-18	-21	-24	-06	-12	-18	-24
警報級(大雨)	東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中
	中・西部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中
警報級(土砂)	東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中
	中・西部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中
大雨(ミリ)	東部	0	0	0	0	5	15	15	10	10	5	5	5	5				
	中・西部	0	0	0	0	5	20	20	20	10	5	5	5	5				
土砂	東部																	
	中・西部																	
雷	東部																	
	中・西部																	
強風(メートル)	東部陸上	5↗	5↗	4↘	4↘	3↘	3↘	4↘	6↘	6↑	5↑	4↖	4↘	5↘				
	東部海上	8↖	7↖	7↘	6↘	6↙	6↗	8↘	10↘	10↘	7↖	7↖	8↖	8↘				
	中・西部陸上	5↗	5↗	4↑	4↑	3↑	3↑	4↑	6↑	6↑	5↑	4↗	4↑	5↑				
	中・西部海上	8↖	7↖	7↘	6↘	6↙	6↗	8↘	10↘	10↘	7↖	7↖	8↖	8↘				
波浪(メートル)	鳥取県	1.5	1.5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
高潮(メートル)	東部	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5				
	中・西部	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5				

警報級　注意報級　❄ 雪を伴う　★：警報発表タイミング　：警報発表の可能性あり　★：注意報発表タイミング　：注意報発表の可能性あり

- 台風は、鳥取県には26日午後に最も接近する見込みです。
- 25日夜には強風域に入る可能性があります。
- 西日本付近に停滞する前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込むため、台風が近づく前から前線の活動が活発となり、24日から大雨となるおそれがあります。
- 特に、25日午後から26日にかけては、警報級の大雨となる可能性があります。低い土地の浸水に十分注意してください。また、総降水量が多くなる可能性があるため、土砂災害に十分注意してください。
- 台風の進路予想には不確実性があります。降水量は、前線や台風の動向によって大きく変わりますので、最新の防災気象情報に留意してください。

24時間降水量(多い所)
23日12時～24日12時
東部　40ミリ　　中・西部　40ミリ
その後の24時間降水量(多い所)
24日12時～25日12時
東部　50ミリ　　中・西部　50ミリ
その後の24時間降水量(多い所)
25日12時～26日12時
東部　80ミリ　　中・西部　80ミリ

参考資料：台風の進路別による鳥取県での注意・警戒事項等



○台風の大きさと強さ

台風の大きさ	風速15m/s以上の半径
大型（大きい）	500km以上～800km未満
超大型（非常に大きい）	800km以上

台風の強さ	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

参考資料：新しい防災気象情報

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を５段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル４相当の情報として危険警報を新設**。
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表**。（例：レベル４大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 １級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル ５相当	レベル５ 氾濫特別警報	レベル５ 大雨特別警報	レベル５ 土砂災害特別警報	レベル５ 高潮特別警報	命の危険　直ちに安全確保！
＜警戒レベル４までに危険な場所から かならず避難！＞					
警戒レベル ４相当	レベル４ 氾濫危険警報	レベル４ 大雨危険警報	レベル４ 土砂災害危険警報	レベル４ 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル ３相当	レベル３ 氾濫警報	レベル３ 大雨警報	レベル３ 土砂災害警報	レベル３ 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル ２	レベル２ 氾濫注意報	レベル２ 大雨注意報	レベル２ 土砂災害注意報	レベル２ 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル １	早期注意情報				災害への心構えを高める

新しい防災気象情報の解説ページ
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/keiho-update2026/index.html

２　市町村･県民への注意喚起等
（1）市町村への依頼事項（その1）

■防災タイムラインを活用し、早めの災害対応

1　住民への注意喚起

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、改めて住民に周知してください。

・早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
・**「警戒レベル３」**で、**高齢者等避難に時間を要する者が避難開始**すること
・**「警戒レベル４」**で、**全員危険な場所から避難**すること
・**「警戒レベル５」**で、**直ちに安全を確保**すること
・防災・気象情報をこまめにチェックすること　　など

2　避難情報等の発信と周知

住民の身体・生命の安全確保のため、確実に避難行動が行われるよう、5月29日から新たに運用が開始された防災気象情報を踏まえ、的確な避難情報の発信と周知をお願いします。

- 夜間・危険な状況での避難とならないよう、早めの避難情報発出を検討して下さい。
  ※状況急変時は、夜間でも避難情報の発出が必要
- 避難情報発出にあたっては、気象・河川水位等の情報を収集し、必要に応じて県関係課に助言を求めてください。
- 確実に住民へ避難情報が伝達されるよう、防災行政無線他様々な手段による伝達をお願いします。
- 通勤・通学時に大雨が予想される場合等は、無理な外出を控える等の呼びかけを検討ください。
- 小中学校の臨時休業の基準や連絡体制等を改めて確認してください。

（1）市町村への依頼事項（その2）

3　事前の準備

災害の未然防止、災害発生時の確実な対策実施のため、事前の準備をお願いします。

浸水リスクが高い地域の対策の準備	**過去に浸水被害があった地域、孤立可能性集落など、対策の再確認** • 詰まりやすい用水路の点検や清掃 • 河川に接続する農業用取水、排水樋門や操作が必要な取水堰の点検と適切な操作体制の確認 • 水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認 • 必要に応じて排水ポンプ車の要請　　など
初動体制の確立	**夜間や時間外を踏まえた、参集・対応体制の確認** • 職員参集体制の確認（時間外参集、呼び出し基準、参集人員） • 気象情報の収集伝達方法・体制の確認 • 常時オンライン情報共有の接続準備（機材、URLなど）
避難体制の確立	**住民の避難が確実にできるよう、体制の確認** • 避難情報の発令基準の確認 • 消防団等への連絡手段の確認 • 避難所の開設準備、開設手順、開設の連絡方法　等
避難行動要支援者等の支援	**高齢者、障がい者等の避難行動要支援者や、要配慮者利用施設など、避難が困難な方の支援について準備** • 個別避難計画作成者等への情報伝達手段、避難支援体制等の確認 • 要配慮者利用施設等への情報伝達体制、避難誘導支援等の確認

（1）市町村への依頼事項（その3）

4　被害規模の早期把握に向けた被害状況の迅速な報告

迅速な救助や関係機関の速やかな応援のため、避難所（支え愛避難所含む）の開設状況、孤立集落、被害情報等の迅速な報告をお願いします。（定時報告に限らず、緊急時には随時報告をお願いします。）

5　避難所の開設及び環境整備等

避難所の早めの開設と、避難行動が促進されるよう避難所環境の確保をお願いします。

避難所環境の確保	**避難行動促進のため、避難者ができるだけ快適に過ごせる環境の整備** • 避難所における熱中症予防対策の実施（大型扇風機・空調装置（エアコン）の設置、こまめな水分補給の呼びかけなど） • ベッド、テント、パーティションなどによるプライバシー環境の確保 • 福祉避難所の開設　等

避難所の感染症対策	**人が多く集まる避難所では基本的な感染症対策を取ってください** ①　可能な限り多くの避難所を開設 ②　避難者の健康状態の確認 ③　マスク着用の推奨、頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底 ④　避難所内での定期的な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保

（2）県民への注意喚起等（その1）

1　最新の気象情報等に注意

最新の気象情報や防災情報（土砂災害、河川の状況等）を確認して早めの避難をお願いします。

気象情報

▶ **気象庁ホームページ**　https://www.jma.go.jp/

キキクル(危険度分布)/台風情報 / 警報・注意報　など

▲キキクル（土砂災害・浸水害・洪水害の危険度）

避難情報・避難所開設

- 各市町村ホームページ
- 防災行政無線
- エリアメール　など

河川の状況　等

▶ **鳥取県防災情報ポータル**

https://tori-bousai.jp/

河川のカメラ画像や水位情報等を確認可能

県の発信ツール

鳥取県の防災情報お届けツールはこちらのQRコードから

https://www.pref.tottori.lg.jp/210753.htm

避難情報・避難所開設状況/交通情報/道路情報/ライフライン情報　など

▶ **ホームページ「とりネット」**

https://www.pref.tottori.lg.jp/

注意情報などのまとめページを設置（トップページの「防災・救急」又は特設リンクから）

▲特設リンク

▶ **「あんしんトリピーメール」**

スマホ、携帯電話等に気象情報・防災情報等をメールで配信

▶ **防災アプリ「あんしんトリピーなび」**

「あんしんトリピーメール」のプッシュ通知や最寄りの避難所情報など

９言語に対応

そのほか

▶ **テレビのデータ放送**

リモコンの「ｄボタン」から

▶ **各種スマートフォンアプリ**

Yahoo!防災速報　など

（2）県民への注意喚起等（その2）

2　災害リスクの確認、防災対策

ハザードマップで家の周囲の災害リスクや避難場所を確認するほか、あらかじめ大雨や強風に備えてください。

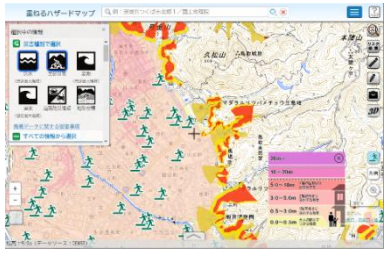
ハザードマップの確認など

ハザードマップ等で、自宅周辺の災害周辺地域等の危険性などを把握してください

- 周辺の危険度（浸水深、土砂災害警戒区域）
- 避難場所までのルート

ハザードマップポータルサイト

https://disaportal.gsi.go.jp/



鳥取県ホームページ

https://www.pref.tottori.lg.jp/323310.htm

- 土砂災害警戒区域等の新規調査候補箇所となる「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を確認。
（令和7年5月27日公表）

災害時の行動確認

- 家族で災害時の行動についてあらかじめ確認してください。

⇒避難場所をあらかじめ決めておく、避難ルートを確認、避難に備えてマイ・タイムラインを作成など。

災害前の備え

気象が悪化する前に、準備をお願いします。

大雨への備え

- 大雨や台風接近のニュースや気象情報などを入手したら、早く帰宅し、家族と連絡を取り合う。
- 大雨時に溢水するおそれのある雨どい、側溝、排水溝の掃除。

強風への備え

強風への備えをしておく

- 家の周囲の倒れやすいものは、固定か家の中に入れる。
- 窓ガラスに飛散防止用のフィルムを貼っておく。
- 停電・断水に備え、食料・水等を備蓄する。

強風が吹いている間は注意を怠らない

- 飛散物や転倒による負傷を避けるため、不要不急の外出は控える。
- 窓やシャッターを閉め、窓ガラスの飛散防止のためカーテンも閉める。

（2）県民への注意喚起等（その3）

3　災害情報に基づく早めの避難行動

市町村が出す避難情報や、気象庁が出す防災気象情報を踏まえ、適切な避難行動をお願いします。
（気象警報、避難情報、キキクルの危険状況等）

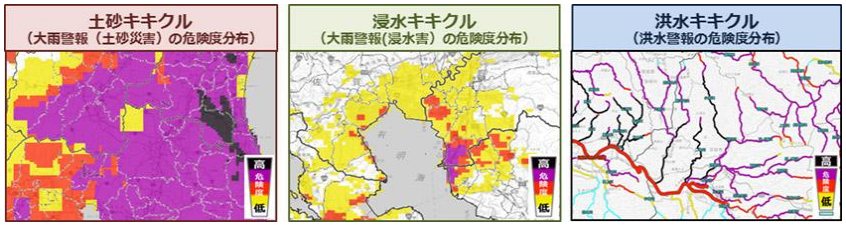
避難判断にあたっての注意

- 中小河川は水位が一気に上昇する。
- 土砂災害の前兆現象に注意。（裏山等からの濁水、湧水、異音、異臭など）
- 外に出るのが危険な時は、屋内の少しでも安全なところへ避難。(2 階、斜面から離れた部屋など）
- 雨が止んだ後や弱い雨のときでも災害発生の危険。（令和 3 年熱海市の土石流など）

「キキクル」で危険を確認

「キキクル」とは https://www.jma.go.jp/bosai/risk/

大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができる情報です。



近くの川や自宅が「紫」なら避難を

防災気象情報と避難行動

防災気象情報				取るべき行動	避難情報
河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮		
レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険　直ちに安全確保！	**緊急安全確保**
＜警戒レベル4までに必ず避難＞					
レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難	避難指示
レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	危険な場所から高齢者等は避難	**高齢者等避難**
レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	**自らの避難行動を確認**	
早期注意情報				災害への心構えを高める	

（2）県民への注意喚起等（その4）

● 高波や高潮への警戒

- 前線や台風の接近に伴い潮位が上昇する恐れがあるため、海岸付近や中海・東郷池・湖山池の沿岸などでは、高波や高潮による冠水に警戒してください。

● 河川の水位情報と防災気象情報（河川氾濫、大雨）に基づき早めの避難を呼びかけ

【洪水予報河川（流域が大きな河川）】
河川毎に水位情報をもとに氾濫警報等を発表。
《洪水予報河川》県：由良川 、国：千代川等8河川

【それ以外の河川】
市町村毎に流域の雨量をもとに大雨警報等を発表。
《水位周知河川》県：大路川等19河川、国：八東川等3河川

≪防災気象情報≫

警戒レベル相当情報	河川氾濫（洪水予報河川の外水氾濫）	大雨（水位周知河川・その他河川・内水）	住民が取るべき行動
	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	【緊急安全確保】直ちに安全確保
	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	【避難指示】全員避難
	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	【高齢者等避難】高齢者等は早めに避難
	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	避難行動を確認
	レベル1 早期注意情報		災害への心構え

県防災情報ポータル・あんしんトリピーで河川水位を確認し、
危険な場所から **レベル4** で**全員避難！** **レベル3** で**高齢者等は避難！**

（2）県民への注意喚起等（その5）

4　避難等にあたっての注意事項

周囲の状況を確認し、安全を確保して避難してください。

避難時の注意

周辺が浸水した状態では、足元が見えず、ふたの外れたマンホールや側溝に落ちるおそれがあり、外を移動するのは大変危険です。

あらかじめ周辺の危険性を確認し、避難所への避難経路の安全性を確保してください。

冠水した道路を移動するときは、長靴をはかずに歩きやすい服装で、棒状のもので足下を確認しながら、できるだけ２人以上で行動してください。

内水氾濫に注意

急激な大雨で、水路等から道路などへ水があふれ冠水する「内水氾濫」が発生することがあります。

河川の状況を確認して**内水氾濫と判断される場合、無理に屋外へ移動せず、屋内のなるべく高い場所等へ垂直避難してください。**

浸水深が浅いときは、土のう等の設置により、家屋への浸水を防ぎ、風呂・洗濯機・トイレ等の排水口を水のうで栓するなど逆流を防いでください。

停電への備え

懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、携帯電話の充電器などを準備してください。

冠水箇所へ自動車で進入しないでください

エンジンが停止し立ち往生する危険性があります。

自動車での冠水箇所への進入や、道路や鉄道などの下を通る「アンダーパス」など周囲より低い場所の自動車通行を避けてください。

万が一、車内にまで浸水してしまった場合は、速やかにエンジンを停止し、車外へ避難してください。

大雨の際にはできるだけ運転を控えてください。

▶冠水危険箇所（鳥取県WEBサイト）

URL：https://www.pref.tottori.lg.jp/312616.htm

食料・水等の備蓄

浸水の長期化で外出が困難になったときに備え、食料・水・ 生活必需品等を備蓄してください。
（最低３日分、推奨７日分）

【備蓄の例】
飲料水　3日分（1人1日3ﾘｯﾄﾙが目安）
非常食　3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
その他　トイレットペーパー、ティッシュペーパー・マッチ、ろうそく、カセットコンロ　など

３　警戒･即応体制の確保等
県の体制

●県の体制区分（大雨・台風関連）

- **注意体制**　気象等の注意報（警戒レベル２相当）
  水防警報（待機・準備）
- **警戒体制（１）**　気象等の警報（警戒レベル３相当）
  水防警報（出動、指示）等
- **警戒体制（２）**　災害発生又は発生するおそれがあるとき
  →鳥取県災害警戒本部を設置

災害の状況等に応じ、速やかに次の体制へ移行

- **非常体制**　気象等の危険警報（警戒レベル４相当）
  気象等の特別警報（警戒レベル５相当）
  記録的短時間大雨情報、線状降水帯発生情報、短時間大雪情報
  警戒レベル３以下の場合であっても、集落の孤立が発生するなど、緊急の対応が必要なとき
  →鳥取県災害対策本部を設置

⇒被害状況等に応じ、早めに災害警戒・応急対応を行う体制に移行します。

各部局、各市町村におかれては、連絡・即応態勢の確保・再確認をお願いします。

◆ 警戒体制(2)以上の時などに県から市町村にリエゾンを派遣。
◆ 市町村の災害対応力を超えると予想される場合に、被災市町村へ支援チームを派遣。
◆ 関係機関相互の合同対策協議（情報共有等）のため、必要に応じてweb会議（常時接続）を開設。

公共土木施設の対応

1　県民や自治体への情報提供

- 住民避難に資する情報を発表、市町村に伝達
  - ➢ 河川や道路のカメラ映像の提供　・・・　鳥取県防災情報ポータル（ https://tori-bousai.jp/ ）
  - ➢ 道路の交通規制などの情報、河川の水位情報や土砂災害危険度、ダムの水位情報
    ・・・　鳥取県防災情報ポータル（ https://tori-bousai.jp/ ）
  - ➢「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を公表
    ・・・　県ホームページ（https://www.pref.tottori.lg.jp/323310.htm）

※ １月６日から江府町、日野町で土砂災害危険警報発表基準を暫定的に引き下げて運用中
※ レベル2土砂災害注意報発表の後、雨雲が急に発達した場合は、レベル3土砂災害警報が発表されることなくレベル4土砂災害危険警報が発表される場合があるのでご注意ください

2　工事中箇所の対応（県土整備事務所等に周知済）

- 工事中の箇所は、出水や強風に備えた適切な防災措置（作業員や資機材の退避、飛散・流出防止対策）を講じ、安全対策を徹底する。
- 降雨状況や線状降水帯発生等の気象防災速報を踏まえ、パトロールや水防活動を行う。
- 工事箇所に近接して第三者被害が生じる可能性がある場合は、関係機関への速やかな連絡を徹底する。

3　公共土木施設の管理（県土整備事務所等に周知済）

（1）河川・砂防

- 排水機場や樋門等が洪水に対して確実に稼働するよう、市町村と連携した操作を実施する。
- 浸水常襲箇所への排水ポンプ車［配備台数：東部（国2、県3）、中部（国4、市2）、西部（国1、県1）］や人員を配置する体制をとる。

（2）ダムの管理

- 県内全ての治水・利水ダムで、出水期に必要な治水容量を概ね確保。
- 治水協定に基づき、洪水が予想される場合は事前放流を行う。
- 気象状況・ダム水位等を注視し、ダム放流にあたっては、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとる。

公共土木施設の対応

（3）道路

- 県管理道路・高速道路等の事前通行規制（県土整備部、国土交通省）
  - ➢ 県管理道路、山陰道や鳥取道等の基準雨量・風速を超過した場合は事前通行止めとし、関係機関が連携して、道路情報板や案内看板で迂回路へ誘導する
- 冠水、倒木等への対応
  - ➢ アンダーパスの排水路の点検を実施
  - ➢ ウェブ会議等を利用した中国電力・NTT等との倒木等被害の連絡体制を構築済み
  - ➢ カメラによる監視・大雨時のパトロールを強化し、冠水や倒木が発生した際に速やかに通行規制を行い交通を誘導する。
  - ➢ 国道9号（陰田地下道）、県道300号米子環状線アンダーパスは、冠水が予想される際、事前に通行規制

＜通行止基準＞

1）「レベル4大雨危険警報」が発表された場合

2）時間雨量が50mmに達した場合（予測を含む）

3）時間雨量20mmに達しさらに降雨の増加が見込まれる場合 ・冠水10cmを観測した場合（県道300号のみ）

県民のみなさまへのお願い

●冠水箇所へは無理に進入せず、迂回しましょう!!歩行も避けましょう!!

●通れそうに見えても危険！特にアンダーパスは要注意！！

4　災害発生時における初動体制を強化（各機関に周知、確認済）

（1）（一社）鳥取県建設業協会と災害時応援協定に基づく対応

- 「災害時における応急対策業務等に関する基本協定書」に基づいた対応を行う。

（2）（一社）鳥取県測量設計業協会との災害時応援協定に基づく対応

- 災害応援協定（業務の内容）を拡充し、ドローン等を活用した、山間奥地を含む被災状況の早期把握及び測量を発災直後から実施する。

（3）鳥取県土木防災・砂防ボランティア協会との調整

- 被災時の現地調査への同伴、復旧方針及び工法検討への助言を行う。

農林漁業者等への注意喚起

農林水産業者、関係団体などへ台風期における各種対策等、注意喚起を実施

1　農業関係

〇台風30号に係る農業技術対策を、各市町村、農協、農林局等へ周知（10/22）

［連　絡　内　容］ ①　農作物等の管理について（水稲、大豆、野菜、花き、果樹、飼料作物、畜舎管理）
②　パイプハウスの強風対策について

水稲	主食用米の収穫は8割程度終了。排水口の清掃等排水対策の徹底を指導。
梨	10/15より王秋の出荷開始。可能な範囲で台風前収穫、排水対策や降雨後の防除、枝の固定等強風対策を指導。
柿	輝太郎は約8割が出荷終了。11月上旬から富有を収穫予定。排水対策や降雨後の防除、枝の固定等強風対策を指導。
白 ねぎ	秋冬ねぎが10月より出荷中。排水対策や降雨後の防除、バンド補強・土寄せ等強風対策を指導。
ブロッコリー	9/23より販売開始し、約1割出荷終了。排水対策や降雨後の防除を指導。
ハウス栽培	トマト、ミニトマト、イチゴ、葉菜類、ストック等を栽培中。ハウスバンドの締め直し等強風対策を指導。

2　農地・ため池関係

〇大雨における防災態勢の強化について、各市町村、農林局へ依頼。（10/22）

緊急連絡体制の確保、農業用施設等の安全確保ため池の防災減災（ハザードマップの再確認）等

3　林業関係

〇各林業関係組合及び市町村等に対して、土砂災害等の注意喚起など各組合員への安全対策・安全管理の徹底を依頼。（10/21）

4　水産関係

〇市町村、各漁業協同組合、養殖事業者及び水産関係団体向けに、漁業関係者の安全確保、漁船・漁具、及び漁業用施設等への防災措置について、注意喚起を実施。（10/22）

公共交通機関の状況

（1）公共交通機関の状況（10/23　16：00現在）

＜航空＞

ANA
エアソウル

現時点で気象条件により運休等が決まっているものは無し

タイガーエア・・・ 台風の影響により運航ダイヤ変更

※変更情報はあんしんトリピーメールで配信済

※タイガーエアの米子発が10/23出発から10/24出発に変更（時間も変更）
（変更後のダイヤ）
10/24 米子発13:00－台北着14:55
（台北発は10/23出発・米子到着済）

＜鉄道＞JR西日本、智頭急行、若桜鉄道
＜バス＞日ノ丸自動車、日本交通
＜ 船 ＞隠岐汽船

現時点で気象条件により運休等が決まっているものはない。

※JRは、10／24以降の運行について「運転取り止めの可能性あり」と発表

（2）県民等への情報提供

- 運休等が発生した場合は、交通事業者や県のホームページ、あんしんトリピーメール等で県民や観光客等に随時情報提供する。
- 状況に応じて、「鳥取県災害時多言語支援センター」を立上げ、外国人住民に向けた情報発信（災害情報・避難情報・公共交通など）や通訳対応等を行う。

公共交通をご利用の際は、最新の気象情報に加え、公共交通機関の運行情報を各交通事業者のホームページ等で確認の上行動をお願いします。

県民のみなさまへ

○台風第30号の接近と前線の北上で、本県では25日(日)から26日(月)にかけて大雨となるおそれがあります。
今後の気象情報にご注意ください。
特に雨量の累積による土砂災害にご注意ください。

○大雨の際は極力外出を控え、身の安全を確保してください。
浸水・冠水（アンダーパスなど）や土砂災害に警戒し、道路、交通機関の情報にご注意ください。

○台風や前線の影響により、中国地方をはじめ広域的な交通障害が発生するおそれがあります。
各交通機関の運行情報にご留意ください。